

「第1回高専技術教育発表会 in 木更津」開催要綱

1. 目的

高専の技術職員が日常業務で携わっている広範囲な技術や教育研究支援活動など技術職員による技術教育について発表する機会とする。また、日常業務から生まれた創意工夫や提案および失敗談も重視し、技術職員の資質向上と交流を図り技術教育の充実を目的とする。

2. 開催時期, 期間

2010年3月8日(月)13時～9日(火)12時
(受付3月8日(月)12時より)

3. 主催

木更津工業高等専門学校教育研究支援センター

4. 発表分野

技術教育(実験実習の工夫・改善・提案・事例, 体験入学や公開講座の取組み)についての発表とし、技術教育研究・補助金採択研究と地域貢献・技術職員啓発について2会場で発表を行なう。

第一会場・・・○技術的教育研究支援に関わる発表(実験・実習, 学生指導に関わる技術発表)
○科学研究等補助金採択による研究発表

第二会場・・・○公開講座, 出前授業など地域貢献に関わる発表
○技術職員セミナーなど技術職員の啓発に関わる発表

5. 参加資格

高等専門学校の教職員

6. 発表概要・発表方法について

発表概要はA4用紙2ページ以内とする。詳細は別紙「発表概要・発表方法について」参照。発表は口頭発表により15分程度とする。また、質疑応答の時間を設ける。

7. 日程(概要)

3月8日(月)第1日目

12:00 参加者の受付開始
13:00 開会ご挨拶・趣旨説明・移動準備
13:30～15:40 発表(途中休憩有り)
15:50～16:50 特別講演
17:20 移動(バス)
18:00～20:00 情報交換会

3月9日(火)第2日目

09:00～11:00 発表(途中休憩有り)
11:10 閉会ご挨拶(要望, 提案等もお受けします)
※ 希望者に校内施設見学

8. 参加申込みについて

参加申込み(発表), 聴講申込みともに2月24日(水)17時までに下記内容をメールで申し込む。

発表概要は, 3月3日(水)17時までにPDF形式にてメールの添付ファイルで連絡・投稿用アドレスへ送付する。

9. 参加費および旅費等

参加費は無料とする。ただし、旅費、宿泊費、食費、情報交換会費等の費用は参加者の負担とする。

10. 特別講演（技術講演） <予定>

外部講師または学内講師による講演 3月8日（1日目）

11. 情報交換会および宿泊について

3月8日（1日目）の発表終了後に参加者による情報交換会を開催します。

情報交換会と宿泊 情報交換会：参加費 4,000 円程度（実費にて）

宿泊：各自で確保願います

12. 記念集合写真の撮影

特別講演後会場で撮影

<参加（発表）および聴講の申し込みについて>

1. 参加（発表）希望者および聴講希望者は2月24日（水）17時までに、次ページの連絡投稿用メールアドレスに下記必要事項を記入の上送付してください（受付後、確認のメールを返信します）。
2. 発表概要は、3月3日（水）17時までにPDF形式の原稿を次ページの連絡投稿用メールアドレスに送付してください（受付後、確認のメールを返信します）。

発表，聴講の有無	1. 発表します	2. 聴講します
氏名		
E-mail		
高専名		
所属		
発表の希望日（発表者のみ）	どちらでもよい，	3月8日(月)希望， 3月9日(火)希望
情報交換会参加の有無	1. 情報交換会に参加します	2. 情報交換会に参加しません
その他		

<発表方法・発表概要について注意事項>

1. 発表方法は、PowerPoint等のプレゼンテーションソフトを用い口頭発表とする。
2. 発表時間は15分程度とし5分程度の質疑応答時間を設ける。
3. 発表用パソコンは発表者が用意する。会場にはプロジェクター，ポインタを用意する。
4. 発表概要は下記要綱に従うが、発表内容を表すPowerPoint等の印刷形式[配布文書6枚]（A4あたり）を2ページ（合計 [配布文書6枚]×2）でもよい。ただし、PDF形式で1MBを目安とする。
5. 発表プログラムは、申込み締め切り後本校ホームページの教育研究支援センターページから確認できるようにします。
6. 不明な点はお問い合わせください。

< 発表概要執筆要綱について >

1. **目的** 発表概要集の目的は、参加者に発表内容を伝えるために作成します。したがって、参加者が研究の目的、考え方、手法および結論を理解できるように配慮して下さい。
2. **データ書式** 原稿は、Adobe Acrobatを用いて変換された、PDFファイルで提出して頂きます。ファイルサイズは1MB以内を目安に、印刷した場合のページ数がA4版・2ページになるように作成して下さい。投稿するファイルはPDF形式とし、圧縮ツールは使用しないで下さい。提出前に、作成したPDFファイルの原稿が執筆者の意図したとおりに印刷されることを確認して下さい。なお、CD-ROM編集の障害となりますので、PDFファイルにパスワードの設定は行わないで下さい。

3. 使用アプリケーション 原稿作成に使用するプラットフォーム／アプリケーションソフトは問いませんが、最終的に投稿するファイルはPDF形式とし、Adobe Acrobat Reader 7.0 で表示／印刷できるものとします。PDF化にはいくつかの方法がありますが、上記を満足する限り、執筆者の判断で適宜選択して頂いて結構です。

4. 用紙設定

A4版・縦（210×297mm）とし、上下余白各20mm、左右余白各20mmを確保して下さい。

5. 書式 横書き、48文字／行、42行／ページ程度を標準とします（2段組でもよい）。本文の文字の大きさは10.5ポイント程度とし、英数字のフォントはTime (Times New Roman) /Helvetica/Symbol等を、日本語は明朝、ゴシック等を使用して下さい。日本語フォントにおけるギリシャ文字（σδε等）の使用は可能ですが、機種／フォントに依存する特殊文字、半角カナおよびHG系のフォントは文字化けの原因となりますので使用しないで下さい。上記は、異種プラットフォームにおけるファイルの互換性を確保するために必要です。

6. 表現方法 文字色は黒とします。図・表・写真等については色の制約はありません。

7. 書き出し 原稿の1ページ目には、題目・高専名・氏名・本文の順に書いて下さい。

題名は第1行の中央に配置してください。次に1行あけて、高専名・講演者名（連名の場合は発表者（前に○印を記入）、連名者の順）を右側に寄せて書き、1行あけて本文を書き出して下さい。

8. 図・表・写真 図・表・写真等は原稿に張付けた状態でPDF化することとし、別ファイルにしないで下さい。

9. 原稿受付期限・提出先 参加申込み（期限は平成22年2月24日(水)の17時）と原稿を提出（期限は平成22年3月3日(水)の17時）して下さい。参加申込み、提出先は「連絡・投稿メールアドレス」に添付ファイルで送付してください。

10. 問合せ先

〒292-0041 千葉県木更津市清見台東2-11-1

木更津工業高等専門学校教育研究支援センター TEL & FAX 0438-30-4045

連絡・投稿用 E-mail : agijutsu@a.kisarazu.ac.jp

(技術長：金井太一) TEL & FAX 0438-30-4164

E-mail : kanai@kisarazu.ac.jp

< 交通アクセスについて >

●木更津高専までのアクセス

木更津駅からバス15分（清見台団地行き／高専前下車）徒歩2分

●木更津駅までのアクセス

東京駅から／特急にて53分 東京駅から／快速にて80分

●高速バスの場合

羽田空港から木更津駅までバス37分

東京駅八重洲口から木更津駅までバスで64分

横浜駅から木更津駅までバス55分

●車の場合

館山自動車道／木更津北I.Cから車で10分